

蒲郡市地域公共交通会議設置要綱（案）

（設置）

第 1 条 蒲郡市は、道路運送法（昭和 26 年法律第 183 号）の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客運送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するとともに、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成 19 年法律第 59 号。以下「法」という。）第 5 条第 1 項の規定に基づき、地域公共交通総合連携計画（以下「連携計画」という。）の作成に関する協議及び連携計画の実施に係る連絡調整を行うため、蒲郡市地域公共交通会議（以下「交通会議」という。）を設置する。

（協議事項及び事業）

第 2 条 交通会議は、次に掲げる事項について、協議するとともに、連携計画に位置付けられた事業を実施する。

- (1) 地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様、運賃及び料金等に関すること。
- (2) 蒲郡市の公共交通政策の推進に関すること。
- (3) 交通会議の運営方法に関すること。
- (4) 法第 1 条の目的を達成するために必要な次に掲げる事項に関すること。
 - ア 連携計画の策定及び変更の協議に関すること。
 - イ 連携計画の実施に係る連絡調整に関すること。
 - ウ 連携計画に位置づけられた事業の実施に関すること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、交通会議の目的を達成するために必要なこと。

（組織）

第 3 条 交通会議は、委員 30 人以内をもって組織する。

2 交通会議の委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 蒲郡市長及びその指名する市職員
- (2) 一般旅客自動車運送事業者の代表者又はその指名する者
- (3) 一般旅客自動車運送事業者の組織する団体の代表者又はその指名する者
- (4) 市民又は利用者の代表者
- (5) 国土交通省中部運輸局愛知運輸支局長又はその指名する者
- (6) 一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体の代表者又はその指名する者
- (7) 愛知県東三河建設事務所長又はその指名する者
- (8) 愛知県蒲郡警察署長又はその指名する者

- (9) 学識経験を有する者
- (10) 愛知県の関係行政機関の職員
- (11) その他市長が必要と認める者
(委員の任期)

第4条 委員の任期は、委嘱又は任命の日の属する年度の翌年度末までとする。
ただし、欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 委員は、再任を妨げない。
(役員の数及び選任)

第5条 交通会議に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
 - (2) 副会長 1名
 - (3) 座長 1名
 - (4) 監事 2名
- 2 会長は、市長をもって充てる。
 - 3 副会長、座長及び監事は、委員のうちから会長が指名する。
 - 4 会長、副会長、座長及び監事は、相互にその職を兼ねることはできない。
(役員職務)

第6条 会長は、会務を総理し、交通会議を代表する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。
- 3 座長は、交通会議の議長となる。
- 4 監事は、交通会議の業務執行及び会計の状況を監査し、会長に報告する。
(会議)

第7条 交通会議の会議は、会長が招集する。

- 2 交通会議は、委員の過半数以上の者が出席しなければ、会議を開くことができない。ただし、委任により代理人に権限の委任がある場合には、代理人を出席委員とみなす。
- 3 交通会議の議決は全会一致を原則とするが、これが困難な場合においては出席委員の4分の3以上をもって決することとする。
- 4 会議は、原則として公開するものとする。ただし、会議を公開することにより公正かつ円滑な議事運営に支障が生じると認められる協議については、非公開で行うものとする。
- 5 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に対して、資料を提出させ、又は会議への出席を依頼し、助言等を求めることができる。
(協議結果の取扱い)

第8条 交通会議で協議が調った事項について、関係者はその結果を尊重し、

当該事項の誠実な実施に努めるものとする。

(幹事会)

第9条 会長は、交通会議に提案する事項について、協議又は調整をするため、必要に応じ交通会議に幹事会を置くことができる。

2 幹事会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(分科会)

第10条 会長は、第2条各号に掲げる事項について専門的な調査、検討を行うため、必要に応じ交通会議に分科会を置くことができる。

2 分科会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局)

第11条 交通会議の事務局は、交通防犯課に置くものとする。

2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(経費の負担)

第12条 交通会議の運営に要する経費は、負担金等をもって充てる。

(収支予算)

第13条 交通会議の事業計画及び収支予算は、会長が作成し事業開始前に交通会議の議決を得なければならない。

(財務に関する事項)

第14条 交通会議の予算編成、現金の出納その他財務に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(交通会議が解散した場合の措置)

第15条 交通会議が解散した場合には、交通会議の収支は、解散の日をもって打ち切り、会長がこれを決算する。

(委任)

第16条 この要綱に定めるもののほか、交通会議の運営に関して必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成25年3月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

蒲郡市地域公共交通会議事務局規程（案）

（趣旨）

第1条 この規程は、蒲郡市地域公共交通会議設置要綱第11条第2項の規定に基づき、蒲郡市地域公共交通会議（以下「交通会議」という。）の事務局に関し、必要な事項を定めるものとする。

（所掌事務）

第2条 事務局は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 交通会議の会議に関すること。
- (2) 交通会議の資料作成に関すること。
- (3) 交通会議の庶務に関すること。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、交通会議の運営に関し必要な事項

（職員等）

第3条 事務局に事務局長、その他必要な職員を置く。

2 事務局長は、蒲郡市交通防犯課長をもって充てる。

（専決事項）

第4条 事務局長は、次に掲げる事項を専決することができる。ただし、異例又は重要と認められる事項については、この限りでない。

- (1) 事務局の運営に関すること。
- (2) 物品の購入その他交通会議運営に必要な契約の締結に関すること。
- (3) 物品及び現金の出納に関すること。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、軽易な事項に関すること。

（文書の取扱い）

第5条 事務局における文書の收受、配布、処理編集、保存その他文書に関し必要な事項は、蒲郡市において定められている文書の取扱いの例による。

（公印の取扱い）

第6条 交通会議の公印の種類は会長印とし、公印の名称、形式、寸法、用途及び保管者は、別表のとおりとする。

2 交通会議の公印の保管、取扱い等については、蒲郡市において定められている公印の取扱いの例による。

（委任）

第7条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規程は、平成25年3月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

別表（第6条関係）

公印の名称	形式	寸法 (ミリメートル)	用途	保管者
蒲郡市地域公共交通会議会長印	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 蒲郡市地域 公共交通会議 会長印 </div>	24×24	会長名をもって する文書	事務局長

蒲郡市地域バス協議会設置要領（案）

（趣旨）

第1条 この要領は、蒲郡市地域公共交通会議設置要綱第10条の規定に基づき、蒲郡市地域バス協議会（以下「協議会」という。）を設置し、その組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（協議事項）

第2条 協議会は、蒲郡市地域公共交通総合連携計画に基づき、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 既存バス路線の見直し検討に関すること。
- (2) 交通結節点の強化検討に関すること。

（組織）

第3条 委員は、次に掲げる者のうちから蒲郡市地域公共交通会議会長が任命し、又は委嘱する。

- (1) 市職員
 - (2) 一般旅客自動車運送事業者の代表者又はその指名する者
 - (3) 地域住民若しくは利用者の代表者又はその指名する者
 - (4) 蒲郡市身体障害者福祉協会の代表者又はその指名する者
 - (5) 蒲郡市老人クラブ連合会の代表者又はその指名する者
 - (6) 蒲郡市社会福祉協議会の代表者又はその指名する者
 - (7) 蒲郡市小中学校PTA連絡協議会の代表者又はその指名する者
 - (8) 学識経験を有する者
 - (9) その他蒲郡市地域公共交通会議会長が必要と認める者
- 2 協議会にオブザーバーを置くことができる。
- 3 委員の任期は、任命又は委嘱の日からその日の属する年度の末日までとする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員は、再任を妨げない。

（役員を選任）

第4条 協議会に、会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の中から、委員の互選により定める。
- 3 会長は、協議会の事務を掌理する。
- 4 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、副会長がその職務を代理する。

（会議）

第5条 協議会は、会長が招集する。

- 2 会長は、協議会の議長となる。
- 3 協議会は、委員の過半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。ただし、委員が代理人にその権限を委任した場合には、代理人を出席委員とみなす。
- 4 地域バス協議会の議決は、全会一致を原則とするが、これが困難な場合には出席委員の4分の3以上をもって決する。
- 5 会長は、必要があると認める時は、委員以外の者に対して、資料を提出させ、又は会議への出席を依頼し、助言等を求めることができる。

（協議結果の取り扱い）

第6条 協議会で協議が調った事項について、関係者はその結果を尊重し、当該事項の誠実な実施に努めるものとする。

2 会長等は、蒲郡市地域公共交通会議に協議会で協議が調った事項を報告するものとする。
(事務局)

第7条 協議会の事務局は、蒲郡市交通防犯課に置くものとする。

2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。
(補足)

第8条 この要領に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要領は、平成26年5月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成27年4月1日から施行する。